

からしだねの 信仰50

大自然が立証する 健全なイメージ

中谷 俊広

『大自然が立証する健全な像(イメージ) 50』

中谷俊広

植物の芽が上へ上へと伸びていけるのは、《太陽という目標がハッキリ観えているから》 なんです! 《明るい将来の夢・希望・目標は、ハッキリ・鮮明に・具体的にイメージするべきです!》

神様を大海に例えると、70億の人類は、その海水を封入された70億本のペットボトルのようなものです。みんな神様の子供なんです。 但し、せっかく与えられた神様のイメージや能力も、善い事に用いるも・悪い事に用いるも、全く、人間の自由意思に任されているから大問題なんです。

樹木はあらゆるものと仲が良いですよね! 太陽とも・風とも・雨とも・土とも・虫・鳥・獣とも 仲がいいでしょ! だから、動けないにもかかわらず、何でもできてしまうんです。 《あらゆる分野の人間と顔を繋いでおけ!》というメッセージがお解りでしょうか?

地球上の生き物は、どれもみんな例外なく、《その分野におけるエキスパートなんです!》 彼らは、それぞれの専門性を発揮することで、 彼らなりに豊かに暮らしているんです。 《専門知識 & 専門技能が富に化ける!》という教訓が読み取れるでしょう!

幹から"ヤニ"を出す樹木の種類が多い! "ヤニ"によって、傷口をふさぎ、水分の蒸発を防ぎ、病原菌の侵入を防いでいます! 《チョッとでいいから、煥発された信念を準備しておくことです。 たったそれだけのことで、心を護り、気力・体力の消耗を防げて、悪い影響や誘惑から身を護れるんだよ!》という理屈がお解りになったでしょうか?

一番賢いはずの人間が、一番愚かですね! 思い煩ったり、取り越し苦労をしたり、恨んだり、 挙句の果てには自殺してしまったり・・・・・! 《植物も・動物も・野鳥も・虫も・魚も『常に今ここ』というキーワードで一生懸命になって生きていますよね!》見習いたいものですね!

自然観察の醍醐味は《生き物の名前や見分け方を学んで、彼らとの正しい付き合い方を体得する ことにあります! 《深くコミュニケーションを執って、理解を深めなければ、正しく付き合えな いよ!》というメッセージが読み取れたでしょうか?

川の流れは、どんなに障害物があっても、 スイスイと迂回しながら流れていくでしょ! だから、時間が味方に付いてくれて、障害物を打ち砕いていけるんです! 《大丈夫、なんとかなる!という思いで、思い煩わないものだけに、時間は即効性を発揮するのかもしれません!》

《光》を描くには、《影》を描くしかありません。 《光(即ち、喜び・感動・幸福)》と 《影(即ち、孤独・苦難・痛み)》とは表裏一体のものなのかもしれません! 《苦難・四面楚歌・痛みに絶望する前に、 『チャンスは、大ピンチという姿に偽装してしかやってこない!』ということを思い出して下さい。》

自然界の掟は厳しいですね! 天敵には常に狙われているし、病気や災害で命を絶たれてしまうかもしれません! 長生きできる保証はどこにもありません! でも、彼らは確実に成長しています。 《確実な成長》=《小さな成功体験》なのです!

根圧という《水を押し上げる仕組み》と、 蒸散力という《水を引っ張り上げる仕組み》の 2つの力の連携プレーによって、樹木は隅々まで潤うのです! 受けるだけでは隅々までは潤わないのです。

同じ種類の植物が群落を作ることによって、 受粉の確率は高くなるのです。 集まり合うことによって、全員が同じ信念や理念を受粉して、全員が同じ花を咲かせ、同じ実を付けるのです!

花は、鳥や昆虫にもてあそばれて、蜜を貪られ、奪われる一方で損ばかりしているように観えますが、受粉の為にはそれが一番効率的なのです。 貪る鳥や昆虫は花粉をたっぷり浴びた状態で、同じ種類の花を廻るからです。 相手の好みに合わせて、あらゆる華に変身出来たら、自動的に味方が増えるのです。

植物にとって、果実を食べてもらえるということは、ありがたいことなのです。 一時的に動物の 体内に保存された種は、確実に何処かに蒔かれるからです! キリストは、ほふられて喜んでいる のかもしれませんよ!

大自然の摂理は、GIVE & TAKEではありません。 大自然の摂理は、GIVE & MAKEなのです。 1 粒与えたら、100倍産み出すのが大自然の摂理です。 1 粒の信仰は、100人の仲間を創るのです!

人間は恐れを感じることで危険を回避し、生き延びてきました。 実社会においても危機感を持たない輩は、 自分の仕事についての基本的な質問にも答えられません!

猛獣ですら、仲間の合図を一旦信じて、行動を起こし、自分で獲物の味を確かめます。 ところが、多くの人間は、疑いもしなければ、 信じようともしません。 《無関心というモノは、愛情と正反対のモノなのかもしれません!》

猛獣にとって苦手な獲物とは、決まって大物です。 《みんなが苦手としている分野を克服する方法論を解明していくところに、大きなビジネスチャンスがあるのかもしれません!》

死骸や糞を栄養源にしているキノコ類にとって、 生活の糧は何処にでも転がっています。 例えが 最悪で失礼かもしれませんが、 公立図書館や古本屋などは、ビジネスアイデアの宝庫であると言 えるでしょう!

雑木林の世界は、時間帯によって主役が代わるということを知っていますか? 奉仕の特権の分配 、ワークシェアリングの理想像へのヒントが隠されていそうですね!

宗教家にとって最大の敵は魔物でしょう! 陰蔽色を発揮せよ! 世と上手に交われ! 潔癖過ぎると、逆に神仏の不興を買い、 魔物に狙われやすくなることがあるのです!

全能者の創造目的《喜びと感動》を演じよ! 神様は、その芝居を心から楽しんで下さります! 一種の擬態ですが、神様の《えこひいき》に預かっているあなたに、魔物もおいそれと手を出せないでしょう!

毒を持つ生き物もいます。 宗教勧誘に対しては、こんな質問を投げかけてやりましょう! 『信仰によって救済されるんでしたね! どんな信仰を持ったら確実に救済されますか?』と。 悪徳宗教家はこの質問に答える事が出来ません!

草木の肉の部分の原材料は、皆同じ土と水です。発芽条件も生育条件も大体同じ地域に、あらゆる種類の草木が存在しますね! 明らかに、創造者の設計とプログラムの痕跡だと思いませんか?

作品は作者のイメージを反映します。 パラダイス=創造者のイメージが実体化した物 という公式 が成り立ちます! 更に言うならば 《パラダイスに関する正確な知識 = 創造者に関する正確な 知識》という公式が成り立つのです!

蚊が嫌われるのは、人間に迷惑を掛けるからです。 『好かれよう!』ではなくて、 『絶対に迷惑 だけは掛けまい』という考え方のほうが、人間関係が巧くいくような気がします!

テントウムシの特徴は、その愛くるしさと、 アブラムシを片っ端から食べてくれることです! 可愛らしく・無害で・人の役に立てば、自動的に人気者になれるのかもしれません!

クロシジミの幼虫は、クロオオアリに育てられますが、そのお礼に美味しい蜜を分泌して、クロオオアリを喜ばせます。 双方が得するような関係を目指そう!

自然を観察して天候を占うことを、観天望気と言いますが、自然界の生き物は近未来の天候を予測できるのだろうか? 私も、未来を先読みする能力に憧れている。

天敵がいない場所、競争のない場所に棲むのは、弱い生き物の実際的な知恵である! これに見習 おうではないか! 需要が多くあるにもかかわらず、供給が少なく、 ライバルのいない分野で専門 家になろう!

ミツオシエという鳥は、ミツバチの巣の在り処をクマに教えて、巣を破壊させた後で安全にハチの子を食べるのです。 ズル賢いように観えますが、報酬以上の実用的価値をクマに提供しているのです!

İ

森林は存在しているだけで、空気の浄化・地中の保水および治水・全動物への食物や棲む場所の 提供という仕事をしているのです。 森林の仕組みは、国家の模範像を示しているように思えます 自然界の生き物は、裏切らない相手とだけ協力関係を結ぶようだ! 人工的な拡大家族を次々と創り出していけば、世界はどんどん善くなっていくはずだ!

仲間を助けるために連携に加わるサルは、 仲間の強烈な信頼を得るようだ! 協力してもらったという記憶は、強烈な信用に化けるのかもしれない!

弱い生き物が身を護る手段の一つに、《大群で反撃する》というものがある。 《心と心の繋がりによる団結力》は、現代社会の人間にとっても《最強護身術》の一つである!

この下に大鉱脈が眠っていると知ったら、誰でもそこを掘り始めるだろう! 聖書中の諸々の原則 の一つ一つは、大鉱脈の場所を教える宝地図のようなものなのに、誰も深くは掘り下げようとは しない!

イヌは悪臭のするものの上で転げまわったりするが、これは嗅覚的コミュニケーションの一つで、 イヌにとっては正常な行動です。 世のあらゆる情報も加工して、自分の使命と結び付けよう!

イヌは全身で喜びと感動を表現するから可愛いのです。口先だけの祈りよりも、労を尽くした喜びと感謝のほうが、神様から観ても可愛いのです!神様は《人間の喜んでいる姿を観て、自分も喜びたい》だけなのです!

セミは邪気のない生き物です。 害虫でもなければ、益虫でもなく、不潔でもありません。ただ、短い一生を精一杯生きてます! すぐに思い煩う人は見習うべき点です。

ゴキブリに改善して貰いたい点は、不潔さをなくし、希少価値の高い生き物になってほしいということです。 清潔で・希少価値が高ければ殺されはしないでしょう!

ナメクジとカタツムリの違いは、殻があるか・ないかだけの違いです。ナメクジは憎まれますが、カタツムリは愛されますね! チョッと装っているか・いないかだけで、ここまで評価が別れるのです。 神様に対しても、心を装いましょう!

幼虫から、サナギを経て、成虫になるのです。 サナギとは、食物の摂取をやめ、脱皮して、静止しながら、成虫になるのに必要な体内組織を形成していく段階です。 宗教家よ!あなた方は何時になったらサナギになるのですか?何時までも幼虫でいるつもりですか? まるで、霊的な贅肉の塊ではないか!

食べたならエネルギーに変えるのが、自然の摂理です。宗教家よ!霊的食物を食べたなら、 明白で具体的な信仰や、霊的治療テクニックを磨きなさい! 方法論も・具体的な技術もないのですか?

神様を大海に例えると、雲は《神様の計画書》を表しています。 雲は間もなく訪れる悪天を決して間違って告げる事はありません。 神様の計画は誰にも邪魔されず、しかも予告通りに遂行されるのです。

雲が《神様の計画書》ならば、そこから降る雨は《神様の御意志(天の摂理)》である。 水を摂取しなければ生きていけないように、 天の摂理も摂取しないと、霊的に死んでしまいます。 天の摂理は、大自然が反映しています!

毒草や雑草は厄介ですね。 抜き取らなければなりません。 奉仕の基本も、相手の悩みの芽を抜

き取ってあげる事から始まります!

自然界のキーワードの一つは・・・・・《所有よりも、上手な活用》です! 必要以上に蓄えている生き物はいません。 お金がなければ遊べない子供よりも、 浪費しない高貴な遊びを追求している子供のほうが、神様の御意志に適っています!

創造物はどれをとっても、清潔とは言えません。でも、神様の眼には皆、清く・美しいのです。 《律法に反しない喜びと感動》は全て美しいのです。神様の観る清さは、肉体の清潔さだけでは ないのです!

季節は移り変わっていく。気付かぬ程、静かに! 太陽の仕事のペースが崩れないからです。 神様が求めているのは、順調な時も・大変な時も、ペースをコロコロ変えたりしない従業員です。

電気は地球上に遍満しています。 ということは・・・・・ 電気よりも浸透性が高くて、高貴な神のエネルギーや眼・耳・指も至る所に遍満しているはずです。 この小冊子に記された大自然の摂理に逆らわず、理路整然とした言葉で祈るならば、あなたの願いは天に届くはずである!

からしだねの信仰50

http://p.booklog.jp/book/59072

著者:toshichanhappy

著者プロフィール: http://p.booklog.jp/users/toshichanhappy/profile

感想はこちらのコメントへ http://p.booklog.jp/book/59072

ブクログ本棚へ入れる http://booklog.jp/item/3/59072

電子書籍プラットフォーム:ブクログのパブー(<u>http://p.booklog.jp/</u>)

運営会社:株式会社ブクログ